



日本水道協会 令和8年度 水道イノベーション賞 取組紹介パネル一覧

取組概要	事業体名
大賞 日本初！浸透圧発電の実用化 海水淡水化センターから放流する「濃縮海水」と、福岡市の下水処理場から放流される「下水処理水」、二つの水の塩分濃度差により生じる浸透圧を利用し、水車を回して発電を行う「浸透圧発電」実用化への取組	福岡地区水道企業団
特別賞 給排水工事オンライン申請システムの共同導入 ～西三河5市によるデジタル広域連携～ 西三河5市で給排水工事電子申請システムを共同導入。コスト縮減と業務効率化を両立し、工事業者の移動負担を大幅に軽減した取組	豊田市上下水道局 岡崎市上下水道局 安城市上下水道部 西尾市上下水道部 知立市上下水道部
デジタル技術を活用した給水所整備の効率化 ～王子給水所（仮称）配水池築造工事～ 給水所の配水池をニューマチックケーソン工法により新設。多様なデジタル技術を活用し、高い品質を確保しつつ、効率的、確実に施工を完了させた取組	東京都水道局
中大口径管路における漏水検知技術のフィールド検証と技術活用の展望 中大口径管路における漏水検知技術の現場での実用を目指し、調査機器の性能実証を実施。そこで抽出した課題を解決のためフィールドで検証し、解決することで漏水検知技術の有効性を確認した取組	川崎市上下水道局
給水装置工事の遠隔臨場による検査 給水装置工事の完成検査において、職員が現地へ訪問せず、ビデオ会議を活用した遠隔臨場による検査を、費用負担を伴うことなく導入した取組	水戸市上下水道局
BT+コンセッション方式による浄水場再整備の取組 ～豊橋浄水場再整備等事業～ 豊橋浄水場再整備にBT+コンセッション方式を導入し、設計・建設・運営を一体化した事業スキームを構築。性能発注により自由度を高め、関連施設も本事業の対象施設に含め、一体的な維持管理を行うことで、より効率的な事業運営を実現した取組	愛知県企業庁
水道使用量のA I 解析による未来予測（空き家・給水人口） 「水道使用量データ」をA I で解析し、建物単位で2050年までの「空き家発生」および「給水人口」を高精度で予測するシステムを開発・運用し効率的に地域課題を解決する取組	豊田市上下水道局
ゼロコストで実現する水道有収率詳細可視化と漏水リスク対策 ①住民基本台帳データ、②市域の250mメッシュシェイプデータ、③検針データ、④配水量データ、⑤管路属性・漏水履歴データを組み合わせて詳細な現状分析を行い、有収率の割合に応じて250mメッシュ毎に色分けすることで、市全域における「水道事業の見える化」を実現した取組	関市基盤整備部水道課
バラバラの管理、発注からの脱却 「一配水システム・設備更新・管理を一体化した長期PFIモデル」 水運用管理システム更新を契機に、設備更新・運転・維持管理を一体化したPFI事業を導入。「水を安定供給する監視・制御・設備・人の機能全体」を一つの単位として再編し、民間の創意工夫により管理手法の最適化と災害時の機動性向上、更新と維持管理の効率化、水運用の高度化とコスト縮減を実現した取組	堺市上下水道局
国内初の地産電力を含むゼロカーボン施設 小水力発電による環境負荷低減に加え、①太陽光発電設備の新設、②定置型蓄電池の新設、③非化石価値付電力の調達・供給の3点を官民が協力することで「ゼロカーボン施設」を実現した取組。	大阪広域水道企業団 八尾水道センター
給水装置工事の申請・審査における図面作成アプリの活用 ～全国的な課題の解決に向けて～ 工事事業者が簡単に神戸市のルールに沿った図面を描けるアプリの運用を開始し、工事事業者及び職員の業務の効率化を図った取組	神戸市水道局

各賞の応募取組の詳細は、水道イノベーション賞及び水道イノベーション広報大賞
特設ページに掲載している

「令和8年度水道イノベーション賞：応募取組集」及び
「令和8年度水道イノベーション広報大賞：応募取組集」でもご覧いただけます。
URL <http://www.jwwa.or.jp/info/innovation.html>

担当：計画調整室計画調整課 星野・古川

TEL：03-3264-2337
Mail：innovation@jwwa.or.jp

特設ページ

QRコード

